



各 位

平成 29 年 3 月 31 日

会社名 株式会社パレモ
代表者名 代表取締役社長 吉田 馨
(JASDAQ・コード番号: 2778)
問合せ先 常務取締役管理担当 永井 隆司
TEL (0587) 24-9771

資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月 31 日開催の取締役会において、資本金の額の減少及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分について、平成 29 年 5 月 18 日開催予定の第 32 回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 目的

当社は、現在生じている繰越利益剰余金の欠損額を填補し財務体質の健全化を図るとともに、今後の機動的かつ柔軟な資本政策及び株主還元策の実施に備えるため、会社法第 447 条第 1 項及び第 448 条第 1 項の規定に基づく資本金及び資本準備金の額の減少並びに会社法第 452 条の規定に基づく剰余金の処分を行うことといたしました。

2. 資本金の額の減少の要領

(1) 減少すべき資本金の額

資本金の額 1,229,250,000 円を 1,129,250,000 円減少して、100,000,000 円とする予定であります。

(2) 資本金の額の減少の方法

発行済株式総数の変更は行わず、資本金の額のみを減少し、資本金の減少額 1,129,250,000 円は、全額をその他資本剰余金に振り替える予定であります。

3. 資本準備金の額の減少の要領

(1) 減少すべき資本準備金の額

資本準備金の額 308,000,000 円を 208,000,000 円減少して、100,000,000 円とする予定であります。

(2) 資本準備金の額の減少の方法

資本準備金の減少額 208,000,000 円は、全額をその他資本剰余金に振り替える予定であります。

4. 剰余金の処分の要領

(1) 減少すべき剰余金の項目及び額 (予定)

その他資本剰余金 254,582,467 円

(2) 増加すべき剰余金の項目及び額 (予定)

繰越利益剰余金 254,582,467 円

(3) 剰余金の処分の方法

上記2. の資本金の額の減少及び3. 資本準備金の額の減少により増加するその他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替えることにより、平成 29 年 2 月 20 日現在の繰越損失 254,582,467 円を全額解消する予定であります。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	平成 29 年 3 月 31 日
(2) 株主総会決議日	平成 29 年 5 月 18 日
(3) 債権者異議申述最終期日	平成 29 年 6 月 29 日
(4) 効力発生日	平成 29 年 7 月 1 日

6. 今後の見通し

本件は、貸借対照表の「純資産の部」における科目間の振替処理であり、当社の純資産額に変動はなく、また、発行済株式総数の変更又は払戻し及び業績に与える影響はありません。

今回繰越損失の全額を解消することにより、これまで進めてまいりました事業構造改革の成果が定着し、収益体質が安定化した段階で、より柔軟かつ機動的に株主還元策を実施することが可能となります。なお、本件は平成 29 年 5 月 18 日開催予定の第 32 回定時株主総会において、承認されることを条件といたします。

以上